がんセンター

スタッフ

センター長 副センター長 福留寿生(病理部) 森多佳美(副看護部長)

医師常勤(専任)3名看護師常勤(兼任)1名事務職員常勤1名非常勤10名

■ がんセンターの特色

がんセンターは、大学病院内の各診療科の縦割りの垣根を超えて、診療科横断的に、適切ながん集学的治療、チーム医療を推進するための活動を行っています。現時点では、実質的に13部門のリーダー(医師)と県の健康福祉部の担当者より構成されるリーダー会議を毎月、第一水曜日に開催し、病院内のがん医療についての情報共有や意見交換と県のがん対策の取り組みについて協議しています。

■ 活動内容

がんセンターの定期的な活動として、大学病院全体で tumor board を主催して、毎月、8月を除いて、第二水曜日に、画像診断や病理診断の専門医、外科手術、化学療法、放射線療法、緩和ケア等の専門医、さらに関連の薬剤師、検査技師、放射線技師、看護師、臨床心理士等(約100名)が一同に会し、検討症例の病態に応じた治療方針や集学的治療戦略について協議を行いました。

また、がん医療に携わる医療従事者に対する、緩和ケア研修会を 8 月 26 (土)、27 日 (日)に、三重大学で開催し、15 名の方が参加されました。緩和ケアに関しては、フォローアップ研究会も 1 月 8 日 (日)に開催しており、54 名の方が参加されました(図 1)。



図 1. 緩和ケアフォローアップ研修会の風景

地域住民の方へのがん医療の啓発活動として、今年度は2回、市民公開講座を開催しました。12月16日(土)に、津リージョンプラザお城ホールで、「最先端の外科治療について」をテーマに、~腹腔鏡手術からロボット支援手術まで~と題して講演とパネルディスカッションを行い、453名の方が参加されました。また、3月3日(土)に、津の三重県総合文化センターで、「がんの在宅医療について」をテーマにして、講演とパネルディスカッションを行い、今までの公開講座では最高の748名の方が参加され(図2)、在宅医療についての関心の深さを実感しました。



図 2. 津の総合文化センターでの市民公開講座

医科歯科連携推進人材養成研修会を、9月24日 (日)に、三重県歯科医師会館で、1月14日(日) に、ホテルグリーンパーク津で開催し(図3)、それ ぞれ108名、70名の方が参加されました。



図3.1月14日の医科歯科連携研修会の風景

また、医師、薬剤師、看護師等の職種連携の勉強の場として、第22回がんチーム医療研究会を、9月8日(金)に、ホテルグリーンパーク津で開催し、100名の方が参加され、各職種の交流を深める有意義な研究会となりました。

がんセンターが集計した、2017年の三重大学医学部 附属病院の院内がん登録のデータ(初回治療のみ) を下記に示します。

部位	総計	男	女	外科的 治療	体腔鏡的 治療	内視鏡的 治療	放射線治療	化学 療法	内分泌 療法	その他の治療	経過観察	緩和
					7日7永	707/5			バル	のカロル		
口唇・舌根部・その他の舌	19	17	2	15			4	4	***************************************			
歯肉	7	6	1	5			2	2			1	
口腔底	5	3	2	5			3	3				
口蓋	5	4	1	3			2	1			1	
頬粘膜	3	2	1	2	***************************************		2					
耳下腺	9	5	4	7				1			1	1
顎下腺・舌下腺・大唾液腺	4	3	1	4			2	1				
中咽頭	7	5	2	3			3	2				1
鼻咽頭(上咽頭)	4	3	1	3			2	3				
梨状陥凹	8	8					8	8				1
下咽頭	12	10	2	1			10	9			1	3
食道	48	41	7	1	12	14	10	14			2	
胃	107	76	31	15	26	47		20	***************************************	1	3	5
小腸	12	4	8	6	2	3		3				
結腸	102	61	41	19	32	23	1	18			3	4
直腸	63	40	23	6	28	9	10	21				4
肝・肝内胆管	91	64	27	17	7	·	4	36		31	5	4
胆囊·胆管	39	26	13	22	2		1	17			3	2
膵臓	101	58	43	44	2		42	74			5	18
鼻腔	6	2	4			2	4	3				
副鼻腔	4	4					4	4	***************************************			1
<u>喉頭</u>	12	12		3	***************************************		9	6				
肺	206	147	59	6	101		32	61		2	10	9
胸腺	4	2	2	1			3	2				1
縦郭·胸膜	2	2		1	1		_	2				
骨•軟部	38	30	8	23	·····		7	11				6
皮膚(黒色腫を含む)	164	85	79	143			9	5			4	2
乳房	338	1	337	279			59	78	133	1	2	5
外陰	11		11	9			2]
膣	2		2				2					
子宮頚部	115		115	<u>59</u>	20		32	28			2	3
子宮体部	70		70 F0	29	33		2	23	1	1	1	1
卵巣 陰葉	50		50	34	6		4	29				6
陰茎	3	3		2	7.0		1	1		4	-	
前立腺	196	196		3			36	2	72	1	7	
精巣 吟惠	4	4 8	***************************************	3 7				4	***************************************			
陰囊	8 55		10	<i>7</i> 5		0.0	E	1		10	^	
膀胱 取・地の民物	******************	42 81	13 53	5 14	******************	38	5	27		10 41	2 3	4
腎・他の尿路	134 35	10	25	14 24	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	1 10	1 10	8 7		41	3	3
<u>脳·中枢神経系</u> 後腹膜	35 5	10				10	10	2			1	3
髄膜	5 8	1 4	4	2 8				2			1	
甲状腺	64	19	45 45	<u>8</u> 41			4	3			1	
悪性リンパ腫	81	19 56	45 25	41	1		8	ა 21		1	10	1
多発性骨髄腫	4	36 3	25 1		1		ď	2 I 1		I	10	I
<u>夕光性有腿健</u> 白血病	32	13	19	•••••	***************************************		3	18		6	2	
他の造血器腫瘍	32 24	14	19				ა	10		2	·	
その他	5	14	4	5			1	2			3	
原発部位不明	14	9	<u>4</u> 5	1	***************************************		1	6	***************************************		3	1
					205	147			200	0.7		
総計	2,340	1,185	1,155	882	395	147	341	598	206	97	76	89